

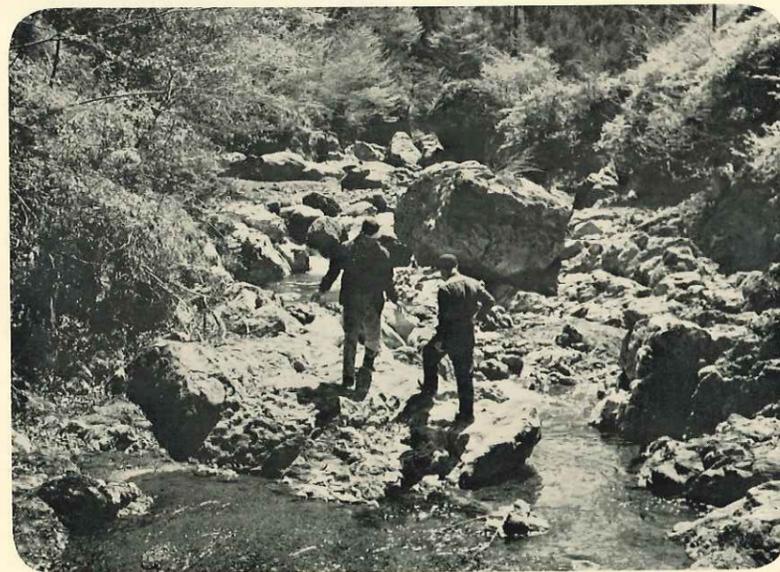


酒井
—
運動療法器械・器具

Rehabilitation

酒井の「リハビリテーションシリーズ」第4集としてお届けする“運動療法装置”カタログです。リハビリテーション装置を手がけて90年、この豊富な実績と経験をもって、私ども酒井はつねに、より新らしく、より改良された製品の開発にとり組んでまいりました。水治療法装置・物療電機装置に圧倒的な実績をもつ酒井の技術陣は運動療法装置の分野にも数々の開発と改良を行ない、施設の要請にもとづく新しい器械を製作しています。「リハビリの酒井」として、私どもはこれからもメディカル・リハビリテーションの発展にとりくんでゆきたいと考えています。プランニングからアフターサービスまで、どんな条件の施設でも満足して使って載けるよう誠実に協力してまいりたいと思っています。

リハビリテーションの設備については、どんなことでも酒井にご相談下さい。豊富な資料と経験をたずさえ、すぐにお伺い致します。



上肢運動器械

- グリップ練習器
- セラブラスト
- ゴム式手指運動練習器
- フィンガーボード
- 手首輪転運動器
- 上肢内外旋運動器
- 手首掌背屈運動器
- 肩関節輪転運動器
- 肩腕挙上運動梯子
- 肘関節屈伸運動器
- 肘関節硬直治療器
- 操舵型輪転運動器
- パウダーボード
- カットアウトテーブル
- 脳性マヒ児用上肢訓練椅子
- ショルダーリング
- レストレーター
- アームサスペンション



●セラプラスト SPR-105
(60×60×60)



●ゴム式手指運動練習器 SPR-112
(400×380×400)

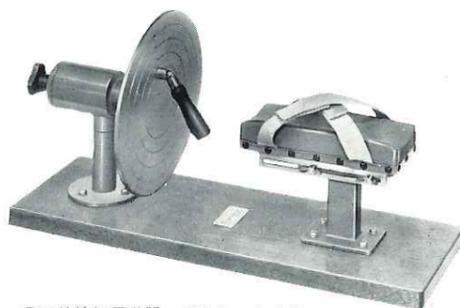


●フィンガーボード SPR-110
(150×600×190)



●グリップ練習器 SPR-103
(170×120×20)

●グリップ練習器 SPR-102
(190×70×20)



●手首輪転運動器 SPR-114
(600×290×360)



●グリップ練習器

SPR-102

SPR-103

スプリングを利用し、手指筋および前腕筋をきたえます。少し弱めの抵抗運動を長時間くりかえしおこないます。

●セラプラスト

SPR-105

手指・上肢の訓練・筋力の増強のため

につかわれます。硬くなったり、べたつくこともなく容易に使用することができます。

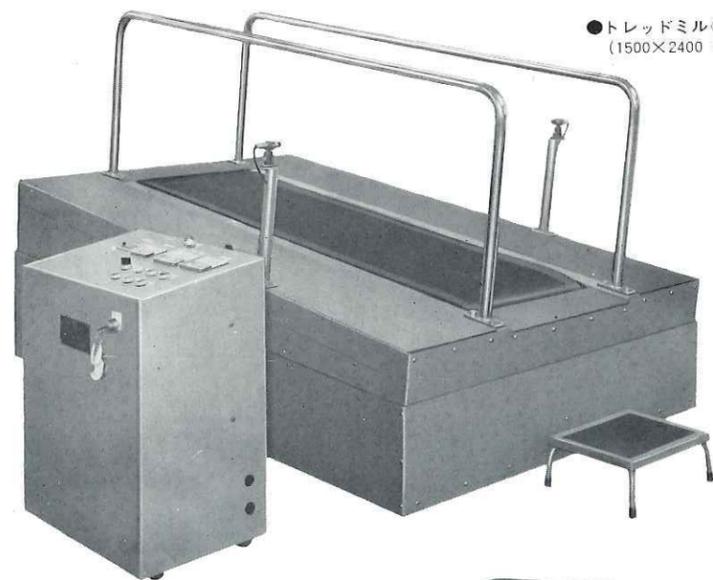
●フィンガーボード

SPR-110

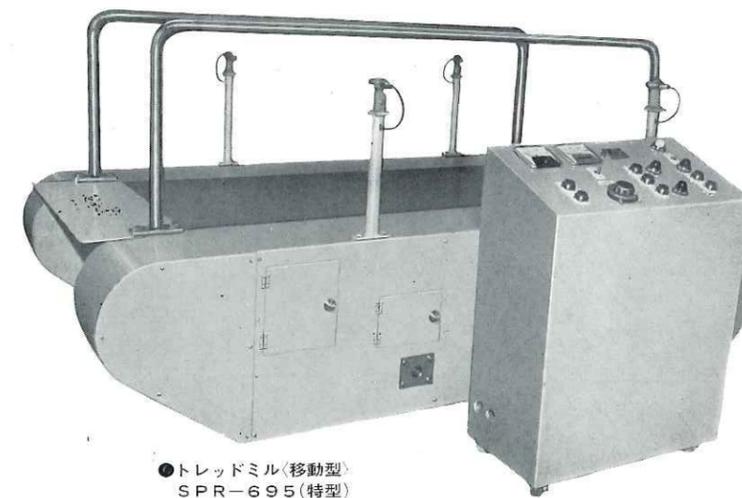
手指筋および手指の屈伸運動に適します。指先ではしごをのぼるように動かす訓練をします。木製。

●ゴム式手指運動練習器

SPR-112



●トレッドミル(据置型) SPR-694
(1500×2400 歩行面高-600)



●トレッドミル(移動型) SPR-695(特型)
(1500×2400 歩行面高-600 手すり高さ-750)

3. ベルト裏面にはナイロン帆布が張られ、走行台の表面には桜材の磨き板が使用されているので、走行はスムーズで静電気も発生しません。
4. 駆動ドラムにはゴムライニングを施され、ベルトのスリップを防ぎます。
5. 走行面後部に光電管式自動停止装置を設け、ベルトのスピードに患者が追いつけず、後退した時、自動的にベルトは停止します。

6. 走行角度
走行面の傾斜角度は0°~10°に任意に調整できます。上限・下限はリミット装置により自動的に停止します。
この角度の変化は走行起動とは別のモーターによっておこなわれ走行中であっても角度は変えられます。
7. 走行スピード
スピードは毎分10m~100mの範囲内で任意のスピードを得られます。

8. 走行機構
このトレッドミルの心臓部には可変モーター(電氣的無段変速モーター)を使用し、従来のモーターのように減速を器械的におこなわない為磨減・損耗は少ない。その上減速比が10:1(機械的な減速は6:1位)なのでスピードの変化の巾が広く、低速時にも力が強くなりリハビリテーション患者の使用に極めて安全度が高くなっています。



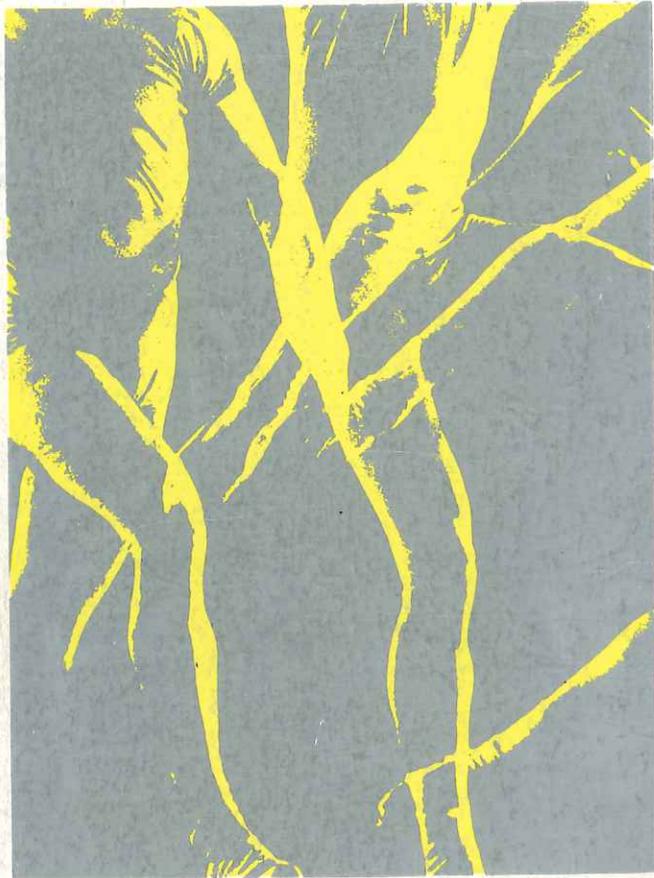
近年、運動療法を計画する施設が増えていますが、運動療法装置は起立・歩行からスポーツ・評価に至るまで、多種目の製品にわかれています。

このカタログは項目を設け、それぞれに製品名を明記し、製品がすぐ判るようにしました。尚、ご照会載く時は製品名と同時に型式(S P R - . . .)もお知らせ下さい。

又、グリップ練習器からトレッドミルまで製品の大小にかなり差があります。製品には寸法(実寸とは多少異なっています)を記入いたしました。取付工事を要するものもあり、新しく設備なさる時はご照会下さい。設備の内容にあったプランニングをさせて載せます。

運動療法装置はこれからも数多くの製品が開発されてゆく分野です。そのための研究と開発を私ども酒井はより一層推しすすめてゆきたいと考えています。

●酒井はつねに優秀な製品をめざして研究と開発につとめています。設計変更のある場合はご了承下さい。



酒井医療販売株式会社/酒井医療電機株式会社

東京都文京区本郷3丁目31番7号 電話東京(03)814-0411(代)~4